

ほけんだより

2014.1.17
大阪府立懐風館高校
保健室

新年明けましておめでとうございます！
今年も保健室では、皆さんが健康な学校生活を送ることが出来るようにサポートしていきますので、よろしくお願いします(^^)!



学校感染症の出席停止基準について

今の時期、特に**インフルエンザ**と**感染性胃腸炎**が流行シーズンを迎えています。本校でも、インフルエンザや感染性胃腸炎で欠席する生徒が何名か報告されていたり、発熱で早退をする人が増え始めています。



学校は集団生活の場です。周りへの感染拡大を防ぐために、「学校において予防すべき感染症の種類と出席停止の期間の基準」は、**学校保健安全法**という**法律**で定められています。出席停止期間は欠席にカウントされませんので、ゆっくり休養してくださいね。

インフルエンザの出席停止基準…「発症後5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで」

⇒インフルエンザの薬の効果で熱は下がっているものの、感染力が消えていない生徒が登校して、感染拡大するのを防ぐためです。よって、熱が下がったからといって、すぐに登校できるわけではありません。下の図を参考にしてください◎

発熱期間	第0日め	1日め	2日め	3日め	4日め	5日め	6日め	7日め	8日め	9日め
2日間	発熱あり	発熱あり	発熱なし	発熱なし	発熱なし	発熱なし	出席可能			
3日間	発熱あり	発熱あり	発熱あり	発熱なし	発熱なし	発熱なし	出席可能			
4日間	発熱あり	発熱あり	発熱あり	発熱あり	発熱なし	発熱なし	出席可能			
5日間	発熱あり	発熱あり	発熱あり	発熱あり	発熱あり	発熱なし	出席可能			
6日間	発熱あり	発熱あり	発熱あり	発熱あり	発熱あり	発熱なし	出席可能			

発熱あり 発熱なし ※一日のうちで、発熱・下痢をともに認めた場合は、発熱期間とします。

ちなみに…

今期(2013-2014)のインフルエンザの傾向

- ◎ 流行時期のピークは平年並で、1月下旬～2月初旬
- ◎ 2013年～2014年にかけて流行するであろうウィルスは、
A/H1N1 亜型(2009年に流行した新型インフルエンザと同じ)と
A/H3N2 亜型(香港型)と、B型の3種類とされています。

インフルエンザといえば、「急に高熱が出る」というイメージですが、後からじわじわ発熱したり症状が悪化する場合もあるので、関節痛や倦怠感などがみられれば、たとえ発熱していなくてもインフルエンザの可能性もあります。少しでも症状が見られれば、早めに病院を受診しましょう！



感染性胃腸炎(ノロウイルス等)の出席停止基準…「条件によっては出席停止の措置が必要」

⇒つまり、お医者さんの判断によって、出席停止になる場合とならない場合があります。吐き気、嘔吐、下痢など…感染性胃腸炎が疑われる症状があれば、早めに病院を受診し、出席停止になるものか確認してください。



学校感染症にかかったら…

- ◎ **必ず学校へ連絡してください！**
- ◎ 学校感染症用の**意見書**を医師に記入してもらってください。

インフルエンザや感染性胃腸炎以外の、その他の学校感染症の種類や出席停止基準については、裏の一覧表をご覧ください。

意見書(裏面の様式参照)は、原則登校が可能になった日に提出してください。直接お渡ししたり、担任から**郵送・FAX**してもらおう方法もありますが、懐風館高校の**HP**で**ダウンロード**することが出来ますのでご活用ください。



【保護者の方へ】

保健室では、本人の体調面や流行予防等の観点から、基本的に検温の結果 37.5℃以上の生徒には早退指示を出しています。

もしかしたら…と思ったら、登校前に検温等で体調を見ていただき、無理に登校させず、特にインフルエンザや感染性胃腸炎等の感染症罹患の疑いがある場合は、医師の診察を受けていただくようご協力よろしくお願い致します。

裏面も見てくださいね◎